

秋まき小麦の雪腐病の防除時期がやってきました！

根雪直前の防除が効果的です。

特に「ゆめちから」は、雪腐病に対する抵抗性が「中」と「きたほなみ(やや強)」より弱いので、雪腐病防除を確実に実施してください。

根雪始は、概ね12月上旬です(表1)。

雪腐病の防除から根雪までの期間が長いときは防除効果が低下するため、なるべく根雪始に近い時期の防除実施を心掛けてください。

表1 過去10年間の根雪始日(長期積雪初日:帯広測候所調べ)

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	10年平均
根雪始日	12/13	12/3	11/23	11/28	12/3	12/24	12/6	11/18	12/6	12/2	12/3

〈各薬剤の効果と残効性〉

表2の薬剤は、降水量による残効の目安が示されています。

薬剤の病害別の残効と再散布の要否を判断する目安として活用できます。

根雪始に近いほど防除効果は高いですが、表2の薬剤では、根雪直前より早期に散布することができます。

表2 各薬剤の適用病害と残効の目安(2013年 道立農試)

薬剤と倍率	使用時期	使用回数		適用病害と残効の目安			
				大粒	黒色小粒	褐色小粒	紅色
フロンサイドSC (1,000倍)	根雪前	2	適用病害	○	○	○	○
			積算降水量	120mm	120mm	150mm	
			日最大降水量	65mm	65mm	-	
シルバキュアフロアブル (2,000倍)	根雪前	1	適用病害	×	○	○	×
			積算降水量		100mm	85mm	
			日最大降水量		40mm	-	
トップジンM水和剤 (2,000倍)	根雪前	3	適用病害	○	×	×	×
			積算降水量	80mm			
			日最大降水量	40mm			

注1: 再散布は表2の降水量を参考にしてください。

2: 表2以外の薬剤を使用する場合は、普及センターまでお問い合わせください。

肌寒くなってきましたが、焦らず安全第一で作業しましょう！